

美山町プロレス

チーム

チームテーマ

舞台作品を創ろう!エンタメで南丹エリアを盛り上げよう!

主な活動場所

JR「八木」駅周辺(南丹市)他

チーム紹介

美山町プロレスとは…「プロレス」というのは例えて、実際にプロレスをするわけではありません。気持ちはプロレスのように地域でそれぞれが役割を果たし、良さを活かし合いながら、エンタメで南丹エリアの活性化させることを目的としています！

学生メンバー

石原櫻・梶矢遥加・馮哲・林京香

団体担当者

波多野公平

一昨年度からのメンバー

田中秀治



マードーミステリー



シナリオを基にそれぞれが物語の登場人物になりきり、謎を解いていくゲームで意外な展開に盛り上がりました！

演劇祭



観客を巻き込んでの演劇に挑戦しました！

私たちが感じた魅力

地域・地域活動の魅力

- ・南丹市を盛り上げようとする方が多いところ

団体の魅力

- ・お芝居というエンタメを通して、町の人と関われる
- ・全員でひとつのものを作り上げる充実感・達成感が味わえる
- ・活動の自由度が高い



私たちが感じた団体や地域への影響・成果

- ・ 3月8日に参加した演劇祭での他の出演者のステージは良い刺激となった。町の人たちが関わり、コミュニケーションが生まれる良い機会になっていると感じました。
- ・ 少なくとも3年連続で南丹市のイベントへの参加が続いていることは、美山町プロレスが地域に根付いている成果のではないかと思います。



感想

- ・自分たちの活動を一方的に受け取ってもらうのではなく、町の人たちを巻き込んで一緒に楽しむことが新鮮でした。また、演劇祭では決まりのないゆるやかな雰囲気の中でのお芝居は緊張もありましたが、のびのびと動けて楽しかったです。
- ・私は今年度で3度目の参加でしたが、今回の学生さんは意欲が高く、各活動が盛り上がっていたことが印象的でした。充実した活動が多く、良い1年だったと思います。
- ・エンタメを通せば初対面の人とも仲良くなることができ、人との距離を縮める貴重なツールだということを実感しました。
- ・美山町の文化や景色を知ると同時に、多くの新しい友人とも出会うことができ、充実した時間を過ごせました。波多野さんはとても優しく、色々なことを丁寧に教えてくださり、多くの学びを得ることができました。農場に行ったり、カラオケやゲームを一緒に楽しんだりする経験もありました。最後の演劇も無事に終わることができ、忘れられない思い出になりました。これからも美山町を応援したいです！